

事業成果報告書

1. 教育委員会名 : 練馬区教育委員会
2. 研究主題 : 魅力ある学校統合事例の創出
3. 研究タイトル : 地域とともに進める学校統合と魅力ある学校づくり
4. 研究課題 : ○芸術のまちづくりの拠点を担う小中一貫教育校の開校に向けて
○芸術的な教育活動と学力向上を図る9年間の教育プログラム

5. 事業の実績

(1) 調査研究のねらい

練馬区教育委員会では、過小規模状態にある小学校の教育環境を改善するために、中学校1校と同じ中学校区にある2小学校を小中一貫教育校とすることを対応策のひとつとして、適正配置検討のための地域協議を開始しているが、いまだ合意形成には至っていない。
本調査研究を契機として、学校統合の検討対象としている両地域合同の協議会を初めて開催することができた。また、地元3大学との連携体制が整い、学校統合を伴う小中一貫教育校の特色ある教育プログラム検討に着手することができた。

(2) 調査研究の実施状況（平成27年度）

10月	第1回 魅力ある学校づくり推進会議(10/16) 日本大学芸術学部・武蔵野音楽大学との協議(10/16)
11月	第1回 魅力ある学校づくり幹事会(11/5) 魅力ある学校づくり3校全体会(11/5) 第2回 魅力ある学校づくり推進会議(11/5)
12月	第2回 魅力ある学校づくり幹事会(12/2) 国際バカロレアに関する学識経験者講話(12/8) 第3回 魅力ある学校づくり幹事会(学識経験者講話 12/14) 教育環境を考える合同地域協議準備会(12/14)
1月	第4回 魅力ある学校づくり幹事会(1/12) 日本大学芸術学部・武蔵大学との協議(1/15、1/19) 国際バカロレアに関する研修会(1/19、1/29) 成果指標に係る学校評価実施
2月	武蔵大学との協議(2/1) 第5回 魅力ある学校づくり幹事会(2/4) 第3回 魅力ある学校づくり推進会議(2/13) 第6回 魅力ある学校づくり幹事会(2/23) 教育環境を考える合同地域協議準備会(2/23)
3月	第7回 魅力ある学校づくり幹事会(3/1) 来年度研究計画に関する学識経験者指導(3/7) 教育環境を考える合同地域協議(3/29予定)

6. 事業の成果

(1) 研究課題に応じて設定した具体的目標に対する達成状況

学校評価で「歌を歌ったり、いろいろな楽器を演奏したりすることが好き」と答えた児童生徒の割合 82%

学校評価で「外国人とふれあったり英語を話したりするのが好き(小学生)」「外国人から英語で道を聞かれたら、何とか説明しようと思う(中学生)」と答えた児童生徒の割合 68%

学校評価で「学校は地域コミュニティの拠点となるよう努力している」と答えた保護者の割合 91%

(2) 成果物等

地域とともに進める学校統合と魅力ある学校づくり報告書

(3) 今後の取組予定

本調査研究の指導者である東京学芸大学・佐藤正光教授より、国際中等教育学校が認定校となっている国際バカロレアの教育理念を取り入れてはどうかとの助言を受けたため、当初の調査研究計画を修正し、国際バカロレアについて研究・検討を行うこととした。

今後は、大学連携を具体化し、芸術と国際理解教育を柱とする9年間の教育プログラムを研究するとともに、国際中等教育学校との交流を通して国際バカロレアに関する研究にも取り組む。

また、学校統合について地域の合意が得られた場合には、地域協議会を立ち上げて、学校統合を伴う小中一貫教育校設置に向けた検討を進める。